

令和5年度 「英語」 出題意図, 解答例

※【出】は「出題意図」を, 【解】は「解答例」を表す。

1 (共通問題) 【出】車社会アメリカについての英文を読み, その英語を正しく理解し, 全体的な内容を把握しているかをみる問題

1. 【出】 比較級や動名詞を含む英文をうまく日本語に直せるかをみる問題

【解】 私はテレビのリモコンを探すだけでそれ以上の歩行距離を得ている。

2. 【出】 下線部の指す具体的内容を文脈から読み取り, 日本語でまとめることができるかをみる問題

【解】 車を利用しないで歩いて行ける場所には歩いていくという, アメリカ人には普通でない行動

3. 【出】 仮主語 *it* や *worth* …*ing* を含む英文をうまく日本語に直せるかをみる問題

【解】 合衆国では敷地外へのすべての移動の93%が今や自動車を利用していることは注目に値する。

4. 【出】 *nature* と *in this regard* の指す具体的内容を文脈から読み取り, 日本語でまとめることができるかをみる問題

【解】 ランニングマシーンでは歩行距離やスピード, カロリー消費量を記録でき, 歩行の難易度も調整できるが, ただ普通に歩くだけだとそうしたことができないから。

5. 【出】 *won't* が強調されている理由を文脈から探し出し, 日本語で説明できるかをみる問題

【解】 歩行者用の道路整備の予算が少なく, ほとんどこの郊外でも歩道がなく, しばしば横断歩道もないことがあるので, 歩きたくても歩けない。

【出典】 Bill Bryson, *I'm a Stranger Here Myself* (1999) より 一部改変

2 (共通問題) 【出】 外国語における母語の訛りの影響についての英文を読み, その英語を正しく理解し, 全体的な内容を把握しているかをみる問題

1. 【出】 2つの関係詞節を含むやや複雑な構造の英文を正しく理解し, 日本語に直せるかをみる問題

【解】 私たちの話し方は単に私たちが育った環境における言語の音を反映しているにすぎない。

2. 【出】 *such* の指示内容を踏まえ, 直前の段落の内容を把握し, 日本語でまとめることができるかをみる問題

【解】 外国語訛りはしばしば否定的に受け取られ, 訛りがあると販売員は知識も説得力も劣ると評価されるというような差別

3. 【出】 動名詞主語, 第5文型(*make O C*), 形式目的語を含むやや複雑な構造の英文を正しく理解し, 日本語に直せるかをみる問題

【解】 被験者が外国語訛りを理解するのをより容易にすれば, ネイティブスピーカーでない人の言うことを信じる傾向が高まるはずである。

4. 【出】 it did の受ける具体的内容(直前)を把握し、日本語で説明できるかをみる問題
 【解】 ポーランド語訛りのある話者に触れることで、ポーランド語訛りの発話に対する被験者の理解度が向上したということ。
5. 【出】 下線部直前までの部分の話の展開を把握し、日本語で説明できるかをみる問題
 【解】 先にポーランド語訛りに触れていた被験者も、ポーランド語訛りの話者よりもネイティブスピーカーに読まれた時の方が雑学的知識の話を真実である可能性が高いと評価したが、ポーランド語訛りに触れていない被験者と比べると、その評価の差は小さかったということ。
6. 【出】 下線部以降の文章の内容を把握し、日本語で説明できるかをみる問題
 【解】 多様性の推進に加えて、第一段階として、誰にでも訛りがあることを皆が自覚すべきであり、訛りは知性を反映するものでも言語の熟達度と関係するものでもないという認識を持つべきであるということ。
- 【出典】 Shiri Lev-Ari, “Here’s Why People Might Discriminate against Foreign Accents–New Research” (2021) より 一部改変
 URL : <https://theconversation.com/heres-why-people-might-discriminate-against-foreign-accents-new-research-172539>

- 3 (医学部医学科用問題) 【出】 牛乳と健康に関するやや高度な医学的英文を読み、その英語を正確に理解し、全体の内容を把握しているかをみる問題
1. 【出】 this を含め、下線部の具体的内容を文脈から読み取り、日本語で説明できるかをみる問題
 【解】 牛乳とカルシウムの摂取量が多い国々が最も大腿骨近位部骨折の発生率が高い傾向にあるという相関に、因果関係がないかもしれないということ。
2. 【出】 文脈を理解した上で、正確に英語を並べ替えることができるかをみる問題
 【解】 with the ability of the body to greatly upregulate absorption
3. 【出】 下線部の内容を理解し、その根拠となる文章を探し出し、日本語で説明できるかをみる問題
 【解】 1日 1,000~2,000mg のカルシウムサプリ摂取でプラセボより骨密度が 1~3%高くなったが、1年後には中高年女性の骨密度の変化率の差はプラセボと等しくなり、摂取を中止すると骨密度のわずかな差も失われることから、骨密度の変化は一過性の現象であり、1年以下の試験では誤解を招きかねないということ。
4. 【出】 文脈を理解した上で、正確に英語を並べ替えることができるかをみる問題
 【解】 a benefit of higher dairy consumption for prevention of hip fractures
5. 【出】 やや抽象的な名詞句を含む複文、並びに and により並列されている重文をうまく日本語に直せるかをみる問題
 【解】 子供のカルシウム必要量を見積もることは、成長には正のバランスが必要であるため難しく、推奨されるカルシウム摂取量が色々あることはこの不確実性を反映している。
6. 【出】 下線部の内容を文脈から読み取り、日本語で説明できるかをみる問題
 【解】 生涯を通じてカルシウムの「貯蔵庫」として役立つように子供の時に大量のカルシウム摂取が必要であるという証拠はないと言っている。

7. 【出】 下線部の内容を理解し、その結果を述べた文章を探し出し、日本語で説明できるかをみる問題

【解】 男性では、思春期の牛乳摂取が1日当たりコップ1杯増えるごとに、その後の人生における大腿骨近部位骨折のリスクが9%高くなるが、女性では、大腿骨近部位骨折のリスクとの関連は見られなかったという調査結果が得られた。

【出典】 Walter C. Willett, and David S. Ludwig, “Milk and Health” (2020) より 一部改変

URL : <https://www.nejm.org/doi/full/10.1056/NEJMra1903547>

4 (共通問題) 【出】 与えられた指示に従って平易な英語を用いてうまく自分の考えが述べられるか、英語表現力をみる問題

【解】 I like to do outdoor activities, too. I especially like to do them with my friends on the weekend.

I live in a rural area, so camping is popular. Cycling is easy to do on roads where there is not much traffic.

In addition to these activities, I also enjoy playing sports outside, and I sometimes go fishing. (58 words)

5 【出】 日本語をうまく英語で表現できるかどうか、英語表現力をみる問題

A. (法文学部, 人間科学部, 総合理工学部, 生物資源科学部用問題)

(1) 【解】 While we are working or studying, we see only the task at hand. At any rate, we only concentrate on getting it done.

(2) 【解】 We are happy that we have something we are doing right now, because we don't have to think about anything else.

【出典】 和田秀樹『自分は自分 人は人』(2020)より 一部改変

B. (医学部医学科用問題)

(1) 【解】 The disease structure has changed due to the increased incidence of chronic diseases among the elderly with the development of the aging population, and regarding medical needs, there is an increasing need to maintain and improve the quality of life (QOL) while living with disease.

(2) 【解】 As the population structure changes, it is important to ensure the sustainability of both the medical insurance system and the long-term care insurance system, maintaining a balance between benefits and burdens at the same time.

【出典】 厚生労働省「医療と介護の一体的な改革」より

URL : <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000060713.html>